

2021年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年11月12日

上場会社名 横浜ゴム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5101 URL https://www.y-yokohama.com
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）山石 昌孝
 問合せ先責任者（役職名）経理部長（氏名）村田 健一（TEL）03-5400-4520
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	460,455	22.3	37,121	316.5	59,326	600.9	43,479	904.2	86,031	—
2020年12月期第3四半期	376,451	△19.2	8,913	△65.5	8,465	△74.6	4,330	△84.7	△23,653	—

（注）事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益	売上収益 事業利益率
	円 銭	円 銭	%
2021年12月期第3四半期	271.15	270.75	8.1
2020年12月期第3四半期	27.00	26.97	2.4

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第3四半期	951,983	497,749	490,982	51.6	3,061.88
2020年12月期	860,372	422,862	415,547	48.3	2,591.44

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	32.00	—	32.00	64.00
2021年12月期	—	32.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	33.00	65.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	655,000	18.9	52,500	46.3	74,500	107.0	58,000	120.4	361.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は(添付資料)5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期3Q	169,549,081株	2020年12月期	169,549,081株
-------------	--------------	-----------	--------------

② 期末自己株式数

2021年12月期3Q	8,933,494株	2020年12月期	8,991,928株
-------------	------------	-----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期3Q	160,353,411株	2020年12月期3Q	160,354,548株
-------------	--------------	-------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	5
(4) 追加情報	5
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(セグメント情報等)	13
(重要な後発事象)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%
売上収益	376,451	460,455	22.3
タイヤ	266,250	317,359	19.2
MB	57,266	59,692	4.2
ATG	47,376	76,716	61.9
その他	5,558	6,688	20.3
事業利益	8,913	37,121	316.5
タイヤ	511	22,140	—
MB	2,132	2,649	24.3
ATG	6,233	11,194	79.6
その他	△39	1,124	—
調整額	76	12	—
営業利益	8,465	59,326	600.9
税引前四半期利益	5,362	60,199	—
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	4,330	43,479	904.2

(注) 1. 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

2. 当第2四半期連結会計期間より、ハマタイト事業を非継続事業に分類しております。これに伴い、当第3四半期連結累計期間並びに前第3四半期連結累計期間の売上収益、事業利益、営業利益、税引前四半期利益に関しましては、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

当第3四半期連結累計期間（2020年1月1日～2020年9月30日）における当社グループをとり巻く環境は、国内では、海外経済の回復に伴う輸出の増加を背景に、生産用機械や業務用機械などの景況感が改善しました。自動車は、半導体不足及び東南アジアでの新型コロナウイルス感染拡大に伴う部品不足が重石となり、また、通信、情報サービス、建設などが堅調な一方、緊急事態宣言による活動制約の影響で宿泊・飲食サービスのD I（景気動向指数）は大幅なマイナスが続くなど、業種間での二極化が鮮明となりました。

一方、海外においては、米国は新型コロナウイルス変異株感染拡大への懸念から雇用の回復ペースが鈍化傾向となっているものの、ワクチン普及や個人消費の下支えにより高成長を維持する見込みであり、中国は石炭価格高騰による電力不足、不動産市場における調整圧力、所得環境の弱含みなどを抱えながらも、景気は底入れに向かっております。欧州でも景気回復が一段と進展し、サービス業中心に経済活動も回復傾向にあります。

こうした状況の中、当社グループは、既存事業における強みの「深化」と、大変革時代のニーズに応える新しい価値の「探索」を同時に推進し、次世代の成長に向けた「変革」を図ることを位置づけた中期経営計画「Yokohama Transformation 2023 (YX2023)」に取り組んでおり、当第3四半期連結累計期間の連結売上収益は、ハマタイト事業を除いた継続事業ベースで4,604億55百万円（前年同期比22.3%増）、利益面では、連結事業利益は371億21百万円（前年同期比316.5%増）、本社ビルの譲渡益計上などにより、連結営業利益は593億26百万円（前年同期比600.9%増）、また、親会社の所有者に帰属する四半期利益は434億79百万円（前年同期比904.2%増）となり、物流費の悪化や原材料の高騰といった要因があったものの、いずれも、過去最高となりました。

なお、2021年4月28日にスイスに本社を置くSika AGとの間で、ハマタイト事業の譲渡に係る契約を締結したことに伴い、ハマタイト事業を「非継続事業」に分類し、前年同期につきましても遡及して組替を行っております。ハマタイト事業の譲渡は、上記契約に基づいて11月1日に完了しております。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① タイヤ

売上収益は3,173億59百万円（前年同期比19.2%増）で、当社グループの連結売上収益の68.9%を占めてお

り、事業利益は221億40百万円（前年同期5億11百万円）となりました。

新車用タイヤは、世界的な半導体不足などの影響があり、国内、北米、中国などにおける生産調整の影響を受けたものの、全体では前年同期を上回りました。

市販用タイヤは、積極的にグローバル・フラッグシップブランド「ADVAN（アドバン）」シリーズ、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR（ジオランダー）」シリーズ、乗用車用スタッドレスタイヤブランド「iceGUARD（アイスガード）」シリーズなどの高付加価値商品の拡販や、旺盛な需要への生産対応に努めたことに加え、国際物流におけるコンテナ不足や輸送遅延に対して必要な対策を迅速に講じた結果、北米、欧州での販売を伸ばしました。また、インドなどアジア地域での販売も伸ばし、売上収益は前年同期を上回りました。

② MB（マルチプル・ビジネスの略）

売上収益は596億92百万円（前年同期比4.2%増）で、当社グループの連結売上収益の13.0%を占めており、事業利益は26億49百万円（前年同期比24.3%増）となりました。なお、非継続事業のハマタイト事業は売上収益は145億10百万円、事業利益は7億5百万円となりました。

ホース配管事業は、市況の回復により建機向けホース販売が好調で、売上収益は前年同期を上回りました。

工業資材事業は、コンベヤベルトの国内販売が好調であったものの、海洋商品での大型補用品プロジェクトの延期などにより売上収益は前年同期を下回りました。

航空部品事業では、民間航空機向けの需要減退の影響が大きく、売上収益は前年同期を下回りました。

③ ATG（アライアンスタイヤグループ）

売上収益は767億16百万円（前年同期比61.9%増）で、当社グループの連結売上収益の16.7%を占めており、事業利益は111億94百万円（前年同期比79.6%増）となりました。

農業機械用・産業車両用タイヤをはじめとするオフハイウェイタイヤはともに好調で、売上収益、事業利益は前年同期を上回り、過去最高となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて916億12百万円増加し、9,519億83百万円となりました。これは、主に棚卸資産や投資有価証券が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて167億24百万円増加し、4,542億34百万円となりました。これは、主に仕入債務や繰延税金負債が増加したことによるものです。

資本合計は、前連結会計年度末に比べて748億87百万円増加し、4,977億49百万円となりました。これは、主に為替相場変動の影響や投資有価証券の時価評価等によりその他の資本の構成要素が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期通期(2021年1月1日～2021年12月31日)の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績と、為替レート等の外部環境の変化を勘案した結果、次のとおり変更しております。

2021年12月期 通期連結業績予想の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上収益	事業利益	営業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2021年8月11日発表)	655,000	51,500	73,500	57,500	358.58
今回修正予想(B)	655,000	52,500	74,500	58,000	361.70
増減額(B-A)	0	1,000	1,000	500	—
増減率(%)	0.00	1.94	1.36	0.87	—
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期通期)	551,090	35,875	35,989	26,312	164.09

※上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当する事項はありません

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当する事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当する事項はありません。

(4) 追加情報

該当する事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	30,760	38,592
営業債権及びその他の債権	152,390	145,186
その他の金融資産	2,690	2,780
棚卸資産	112,572	157,301
その他の流動資産	10,840	13,880
小計	309,252	357,740
売却目的で保有する資産	—	6,690
流動資産合計	309,252	364,430
非流動資産		
有形固定資産	311,150	322,705
のれん	80,706	87,710
無形資産	36,481	36,173
その他の金融資産	108,689	123,302
繰延税金資産	8,921	8,164
その他の非流動資産	5,173	9,500
非流動資産合計	551,119	587,553
資産合計	860,372	951,983

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	67,179	72,610
社債及び借入金	92,029	95,310
その他の金融負債	21,126	18,265
未払法人所得税	4,697	12,187
その他の流動負債	42,369	49,785
小計	227,401	248,157
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	—	2,244
流動負債合計	227,401	250,401
非流動負債		
社債及び借入金	115,796	105,175
その他の金融負債	33,790	31,327
退職給付に係る負債	17,260	16,483
繰延税金負債	34,540	41,289
その他の非流動負債	8,723	9,560
非流動負債合計	210,109	203,834
負債合計	437,510	454,234
資本		
資本金	38,909	38,909
資本剰余金	31,052	31,262
利益剰余金	331,880	369,044
自己株式	△11,834	△11,751
その他の資本の構成要素	25,540	62,971
売却目的で保有する資産に関連するその他の資本の構成要素	—	547
親会社の所有者に帰属する持分合計	415,547	490,982
非支配持分	7,314	6,767
資本合計	422,862	497,749
負債及び資本合計	860,372	951,983

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
継続事業		
売上収益	376,451	460,455
売上原価	△264,281	△309,539
売上総利益	112,169	150,916
販売費及び一般管理費	△103,257	△113,796
事業利益	8,913	37,121
その他の収益	4,244	23,759
その他の費用	△4,693	△1,554
営業利益	8,465	59,326
金融収益	1,647	5,572
金融費用	△4,749	△4,699
税引前四半期利益	5,362	60,199
法人所得税費用	△1,339	△17,114
継続事業からの四半期利益	4,023	43,086
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益	90	343
四半期利益	4,112	43,428
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	4,330	43,479
非支配持分	△217	△51
四半期利益	4,112	43,428
親会社の所有者に帰属する継続事業から 生じた四半期利益	4,240	43,137
親会社の所有者に帰属する非継続事業か ら生じた四半期利益	90	343
親会社の所有者に帰属する四半期利益	4,330	43,479
基本的1株当たり四半期利益		
継続事業	26.44	269.01
非継続事業	0.56	2.14
希薄化後1株当たり四半期利益		
継続事業	26.41	268.62
非継続事業	0.56	2.13

要約四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益	4,112	43,428
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動	△9,373	10,392
確定給付制度の再測定	△2,106	4,281
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△159	2,428
在外営業活動体の換算差額	△16,128	25,502
税引後その他の包括利益	△27,765	42,603
四半期包括利益	△23,653	86,031
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△23,065	85,867
非支配持分	△588	165
四半期包括利益	△23,653	86,031

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2020年1月1日 残高	38,909	31,049	316,107	△11,975	△1,734	341
四半期利益			4,330			
その他の包括利益					△15,766	△159
四半期包括利益	—	—	4,330	—	△15,766	△159
自己株式の取得				△1		
自己株式の処分		0		0		
株式報酬取引		5		153		
剰余金の配当			△10,433			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引		△497				
利益剰余金への振替			△2,061			
その他		△0	0			
所有者との取引額等合計	—	△492	△12,494	152	—	—
2020年9月30日 残高	38,909	30,558	307,943	△11,823	△17,500	183

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2020年1月1日 残高	46,195	—	44,802	418,893	8,785	427,678
四半期利益			—	4,330	△217	4,112
その他の包括利益	△9,364	△2,106	△27,394	△27,394	△371	△27,765
四半期包括利益	△9,364	△2,106	△27,394	△23,065	△588	△23,653
自己株式の取得			—	△1		△1
自己株式の処分			—	0		0
株式報酬取引			—	158		158
剰余金の配当			—	△10,433	△440	△10,873
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			—	△497	△406	△903
利益剰余金への振替	△45	2,106	2,061	—		—
その他			—	0	△13	△13
所有者との取引額等合計	△45	2,106	2,061	△10,773	△859	△11,632
2020年9月30日 残高	36,786	—	19,469	385,056	7,337	392,393

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2021年1月1日 残高	38,909	31,052	331,880	△11,834	△20,967	△741
四半期利益			43,479			
その他の包括利益					25,300	2,428
四半期包括利益	—	—	43,479	—	25,300	2,428
自己株式の取得				△2		
自己株式の処分						
株式報酬取引		49		84		
剰余金の配当			△10,278			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引		△46				
利益剰余金への振替			4,409			
売却目的で保有する資産に関連するその他の資本の構成要素への振替					△547	
その他		207	△447			
所有者との取引額等合計	—	210	△6,316	83	△547	—
2021年9月30日 残高	38,909	31,262	369,044	△11,751	3,786	1,687

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			売却目的で保有する資産に関連するその他の資本の構成要素	合計			
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計					
2021年1月1日 残高	47,248	—	25,540	—	415,547	7,314	422,862	
四半期利益			—		43,479	△51	43,428	
その他の包括利益	10,380	4,280	42,387		42,387	215	42,603	
四半期包括利益	10,380	4,280	42,387	—	85,867	165	86,031	
自己株式の取得			—		△2		△2	
自己株式の処分			—		—		—	
株式報酬取引			—		133		133	
剰余金の配当			—		△10,278	△564	△10,842	
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			—		△46	△142	△188	
利益剰余金への振替	△130	△4,280	△4,409		—		—	
売却目的で保有する資産に関連するその他の資本の構成要素への振替			△547	547	—		—	
その他			—		△241	△5	△245	
所有者との取引額等合計	△130	△4,280	△4,956	547	△10,432	△711	△11,144	
2021年9月30日 残高	57,499	—	62,971	547	490,982	6,767	497,749	

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	5,362	60,199
非継続事業からの税引前利益	54	412
減価償却費及び償却費	32,957	33,790
減損損失	791	16
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,770	783
受取利息及び受取配当金	△1,647	△1,808
支払利息	2,018	1,579
固定資産除売却損益(△は益)	△1,613	△20,438
売上債権の増減額(△は増加)	28,919	14,068
仕入債務の増減額(△は減少)	△21,478	6,027
棚卸資産の増減額(△は増加)	△163	△41,141
その他	△1,387	△5,871
小計	45,583	47,616
利息及び配当金の受取額	1,643	1,828
利息の支払額	△1,984	△1,607
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△5,374	△9,244
営業活動によるキャッシュ・フロー	39,867	38,593
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	872	1,096
定期預金の預入による支出	△2,705	△817
有形固定資産の取得による支出	△25,615	△26,040
有形固定資産の売却による収入	2,722	21,908
無形資産の取得による支出	△451	△330
投資有価証券の取得による支出	△26	△108
投資有価証券の売却による収入	158	27
その他	93	△611
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,952	△4,874
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△447	10,925
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	20,000	1,000
長期借入れによる収入	11,189	5,065
長期借入金の返済による支出	△21,193	△29,210
社債の発行による収入	10,000	—
自己株式の取得による支出	△1	83
自己株式の売却による収入	—	49
配当金の支払額	△10,437	△10,283
その他	△6,653	△5,684
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,457	△28,055
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,088	2,169
現金及び現金同等物の増加額	16,284	7,833
現金及び現金同等物の期首残高	27,909	30,760
現金及び現金同等物の四半期末残高	44,193	38,592

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当する事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の総合的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業部別のセグメントから構成されており、「タイヤ」、「MB」、「ATG」の3つを事業セグメント及び報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主要な製品

報告セグメント	主要製品
タイヤ	乗用車用、トラック・バス用、小型トラック用、建設車両用、産業車両用などの各種タイヤ、チューブ、アルミホイール、自動車関連用品
MB	コンベヤベルト、各種ホース、防舷材、オイルフェンス、マリンホース、橋梁用ゴム支承、航空部品
ATG	農業機械用、産業車両用、建設車両用、林業機械用などの各種タイヤ

(2) セグメント収益及び業績に関する情報

報告セグメントの数値は事業利益ベースの数値であります。セグメント間の売上収益は市場実勢価格に基づいております。

報告セグメント「MB」のハマタイト事業を非継続事業に分類したことにより、非継続事業の金額を除いた継続事業の金額に組替えて表示しております。

前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	計	調整額 (注) 3	連結
	タイヤ	MB	ATG				
売上収益							
外部顧客	266,250	57,266	47,376	5,558	376,451	—	376,451
セグメント間	1,175	64	212	5,490	6,941	△6,941	—
合計	267,425	57,330	47,588	11,048	383,391	△6,941	376,451
セグメント利益 (事業利益)(注) 2	511	2,132	6,233	△39	8,837	76	8,913
その他の収益及び費用							△448
営業利益							8,465

- (注) 1. 「その他」の区分に含まれる事業は、スポーツ事業等であります。
 2. セグメント利益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。
 3. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	計	調整額 (注) 3	連結
	タイヤ	MB	ATG				
売上収益							
外部顧客	317,359	59,692	76,716	6,688	460,455	—	460,455
セグメント間	6,625	95	577	6,621	13,918	△13,918	—
合計	323,985	59,787	77,293	13,308	474,373	△13,918	460,455
セグメント利益 (事業利益)(注) 2	22,140	2,649	11,194	1,124	37,108	12	37,121
その他の収益及び費用							22,206
営業利益							59,326

- (注) 1. 「その他」の区分に含まれる事業は、スポーツ事業等であります。
 2. セグメント利益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。
 3. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

(重要な後発事象)

(ハマタイト事業の譲渡)

当社は、2021年4月28日付で締結した報告セグメント「MB」に属するハマタイト事業をSika AGへ譲渡する事業譲渡契約について、2021年11月1日に当社及びその子会社のハマタイト事業をSika AGの日本、米国、中国及びタイの各子会社への譲渡が完了しました。

譲渡対価は現預金にて受領しており、当該事象が当期連結会計年度の非継続事業当期利益に与える影響額は、税引後の売却益約50億円を見込んでおります。